

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年恵庭市議会第 1 回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により通告します。

令和 3 年 2 月 1 5 日

恵庭市議会議員 生本 富士代

恵庭市議会議長 伊 藤 雅 暢 様

ページ 1 ~ 1

	一 問 一 答 ( 有 ・ 無 )	質 問 所 要 時 間 ( 5 0 分 )
大 項 目	保 健 福 祉 行 政 に つ い て	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
不妊治療の経済的支援と相談支援体制について	<p>現在、不妊治療を行う夫婦は、5.5 組に 1 組いるという現状があり、治療費の負担に加え、様々な場面で苦痛や悩みを抱えている実態があります。仕事と不妊治療の両立支援として、一般不妊治療を行う方への、市独自の助成制度導入についての見解と、相談支援体制の構築について、ご所見をお伺い致します。</p>	
大 項 目	一 般 行 政 に つ い て	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
Net119 緊急通報システムの導入について	<p>Net119 緊急通報システムの、本市における導入についての、見解をお伺い致します。</p>	
自転車活用推進計画の策定について(案)	<p>自転車活用推進計画の策定について(案)の、策定方針、及び、計画内容についてお伺い致します。又、自転車の安全意識の啓発活動について、市として、どう取り組まれるのか見解をお伺い致します。</p>	

※議会申合せ事項第 1 4 条 ( 抜粋 )

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



# 一 般 質 問 通 告 書

令和3年恵庭市議会第1回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年 2月15日

恵庭市議会議員 松島 緑

恵庭市議会議長 伊藤 雅暢 様

ページ 1 ~ 1

	一 問 一 答 ( 有 )	質 問 所 要 時 間 ( 50 分 )
大 項 目	建 設 行 政 に つ い て	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
市営住宅柏陽・恵中央団地建替事業について	1. 市営住宅柏陽・恵中央団地建替基本計画における土地利用の基本方針の、今後の取り組みと課題についてお伺いします。 2. 市営住宅柏陽・恵中央団地建替事業の現状と課題、今後の進め方についてお伺いします。	
大 項 目	一 般 行 政 に つ い て	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
J R 千 歳 線 島 松 駅 生 活 交 通 改 善 事 業 計 画 に つ い て	1. J R 千 歳 線 島 松 駅 生 活 交 通 改 善 事 業 計 画 の 進 捗 状 況 、 及 び 今 後 の 課 題 等 に つ い て お 伺 い し ま す 。	
島松駅前広場基本計画について	2. 島松駅前広場基本計画について今後の取り組みと課題についてお伺いします。	
大 項 目	一 般 行 政 に つ い て	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
行政手続きのオンライン化について	1. 行政手続きのオンライン化の推進についてお伺いします。 2. マイナンバーカードを活用した、マイナポータル「ぴったりサービス」についてお伺いします。	

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



# 一 般 質 問 通 告 書

令和3年恵庭市議会第1回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年2月15日

恵庭市議会議員 澁谷敏明

恵庭市議会議長 伊藤雅暢 様

ページ 3 ~ 1

	一問一答 (有・無)	質問所要時間 ( 60 分)
大 項 目	一般行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
質の高い行政運営を目的とした職員のワークライフバランスを推進するための具体的な取り組みについて	<p>2020年は新型コロナウイルスが猛威を振るい、私たちの生活が一変する激動の一年となりました。2021年は新型コロナウイルスのワクチン接種が開始することが予定されていますが、当面は社会活動が制限されることが予想されます。</p> <p>そのような社会情勢の中、恵庭市としてもウィズコロナ、アフターコロナを見据え、職員一人ひとりが創意工夫を凝らしながら市民サービスの向上、住民福祉の充実に向け取り組んでいかなければならないと考えます。</p> <p>ただ、それらの創意工夫を行うには、通常業務以上の時間と労力が必要となり、結果として過重労働となりかねません。一方、働く人の家庭と仕事の両立、いわゆるワークライフバランスの推進も重要とされています。</p> <p>そこで、職員一人ひとりの業務効率を高め、質の高い行政運営とワークライフバランスの両立に向けた取り組みについてお伺いいたします。</p> <p>(1) 職員一人ひとりの業務効率を高めるための事務事業量削減に向けた取り組みについて</p>	

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 澁谷 敏 明	ページ 3～ 2
大 項 目	一般行政について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
<p>恵庭市職員のメンタルヘルス対策及び各種ハラスメント対策について</p>	<p>(2) 質の高い行政運営、ワークライフバランスを推進するための人員配置の考え方について</p> <p>(3) 職員の仕事と子育ての両立に向けた「特定事業主行動計画」の今後の見直し予定について</p> <p>コロナ禍により社会全体が心の余裕を失いつつある中、職員の心と身体を健全に保つための対策が必要となります。令和元年6月5日に女性の職業生活における活躍の推進等に関する法律等の一部を改正する法律が公布され、労働施策総合推進法、男女雇用機会均等法及び育児・介護休業法が改正され、令和2年6月1日施行されました。本改正により、職場におけるパワーハラスメント防止のために、雇用管理上必要な措置を講じることが事業主の義務となります。</p> <p>そこで、次の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 職員のメンタルヘルス対策の現状と課題について</p> <p>(2) 改正労働施策総合推進法に基づいた職員のパワーハラスメント防止策について</p>	

	氏名 澁谷 敏 明	ページ 3 ~ 3
大 項 目	一般行政について	
小 項 目	質 疑 の 要 旨	
<p>新型コロナウイルス感染症対策等を踏まえた庁舎の安全衛生管理について</p>	<p>市役所本庁舎を含む公共施設には、市民や関係者など多くの方が訪れます。新型コロナウイルス感染症が続く中、行政機能を停止させないためにも、市民並びに職員の安全衛生管理が必要となります。</p> <p>そこで、次の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 市役所庁舎（出先機関含む）に来庁する市民並びに職員間での感染防止策について</p> <p>(2) 市役所庁舎（出先機関含む）の安全衛生管理（室温等）の現状と課題について</p>	

# 一 般 質 問 通 告 書

令和3年恵庭市議会第1回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年 2月15日

恵庭市議会議員 柏野 大介

恵庭市議会議長 伊藤 雅暢様

ページ 2～1

	一 問 一 答 (有)・無)	質 問 所 要 時 間 ( 6 0 分 )
大 項 目	1. 新型コロナウイルス感染症対策について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
(1) コロナ禍における政策決定について	<p>今回の補正予算において、医療機関や高齢者施設等の従事者を対象に、一斉のPCR検査を実施することは、重篤化リスクの高い方への感染を防止する上で重要であり、評価できます。しかしながら、これまで市は高齢者施設等でのPCR検査や抗原検査について、市議会災害対策会議や委員会で、議会側が求めても、実施しないと答弁してきました。この政策変更にあたって、これまでと何が変わったのか、政策の決定過程と、今後の対象拡大について伺います。</p>	
(2) 国保の傷病手当金（傷病見舞金）の拡大について	<p>本年1月に市内の飲食店でもクラスター（感染者集団）の発生が公表されました。その後の北海道の公表では、自営業の方でも感染が公表されており、濃厚接触者等を含め、休業や外出自粛の対象となった方が想定されます。今年度、市は国民健康保険条例を改正し、傷病手当金の対象を拡大していますが、事業主は対象外となっています。対象を拡大すべきだと思いますが、ご所見を伺います。</p>	
(3) 新型コロナウイルスの影響を受けた市民負担の軽減措置について	<p>昨年11月ころからの北海道の集中対策期間の取り組みとその延長によって、企業、事業者の売り上げは、飲食店を中心に深刻な影響が出ています。影響の長期化と拡大に伴い、市民生活は困窮度を増しています。市はこれに対して、一部の税の減免や猶予を行なっていますが、この対象を保育料などにも拡大すべきです。ご所見を伺います。</p>	

※議会申合せ事項第14条（抜粋）

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 柏野 大介	ページ 2～2
大項目	1. 新型コロナ感染症対策について	
小項目	質問の要旨	
(4) 今後の新型コロナ経済対策について	<p>長期化により、地域経済は疲弊していますが、自治体単独では、財政的にも、一律の支援金給付には限界があります。さらに今後も影響が続くことを考えると、コロナ禍でも消費者が安心して消費行動を取れる対策に力点を移していくことが必要です。</p> <p>一例として、換気の基準設定とその達成に向けた補助や、定期的な PCR 検査（や抗原検査）の実施などが考えられますが、これに対するご所見を伺います。</p>	
大項目	2. 将来を見据えた行政計画について	
小項目	質問の要旨	
(1) 総合計画と財政計画の整合性の確保について	<p>第5期恵庭市総合計画 後期基本計画と第3次実施計画の素案が示されました。今後この計画を進めていく上で、中長期的な財政計画との整合性が重要です。後期基本計画に掲載されている事業を全て実施していくこととした場合、総額でいくらの事業費を要するのか、また、内訳として、経常経費、投資的経費の増加額はいくらになるのか伺います。併せて、中期財政収支見通しとの整合性が取れるのかについて伺います。</p>	
(2) 公共施設等総合管理計画の進捗状況について	<p>市政執行方針の中でも、公共施設等総合管理計画の第1次プログラム後期5か年計画の策定についての言及がありました。今後の公共施設の統廃合の見通しを市民と共有することが必要です。</p> <p>あらためて、公共施設等総合管理計画の目的と第1次プログラム前期計画の評価、今後の進め方について伺います。</p>	
(3) 人口減少を見据えたインフラ管理計画について	<p>公共施設等総合管理計画の目的を考えると、インフラ管理にも同様の視点が必要です。インフラ管理計画の策定の必要性について、ご所見を伺います。</p>	
(4) 将来を見据えた都市計画について	<p>都市計画マスタープランの改定に関し、コンパクトシティの考えは継続しつつ、まちづくり拠点整備事業を推進することです。都市機能を集約していくためには、行政だけではなく、民間投資も含めて、市民と将来のまちの姿を共有することが必要であり、立地適正化計画の考え方が重要だと思えます。策定に向けた考え方について伺います。またマスタープランにおける都市景観のあり方についても伺います。</p>	

# 一 般 質 問 通 告 書

令和3年恵庭市議会第1回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年2月15日

恵庭市議会議員 新岡 知恵

恵庭市議会議長 伊藤 雅暢 様

ページ 2～1

	一 問 一 答 ( 有 )	質 問 所 要 時 間 ( 7 0 分 )
大 項 目	1、市民による市民のためのまち	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
(1) ともに学びとも に知る情報	<p>第5期恵庭市総合計画後期基本計画が令和3年度から始動します。「市民による市民のためのまち」は総合計画の基本目標のひとつの柱です。市民と行政との協働のまちづくりを実現するためには、市民とのコミュニケーションの充実が重要です。後期基本計画(案)策定に向け、昨年実施された「子ども未来議会」で市内中学校5校から出された未来提言書を踏まえていることは、まさしく市民とのコミュニケーションの充実に寄与する新たな取組です。的確に市民の声を聞き取り、その声をどうやったら市の事業に反映できるか、もしくはどうして反映できないのかという、行政と市民との情報共有は、両者の信頼関係を構築し、持続可能なまちづくりの根幹をなすものと考えます。</p> <p>①私は令和2年第4回定例会の一般質問にて、エコバスの運行ダイヤ変更について質問しましたが、一般論として、市民からのエコバス運行に関して要望があった場合、庁内でどのように対応・検討し、その結果をどのように市民に伝えているのか、改めて伺います。</p> <p>②広聴課がない恵庭市において、「市民の声」ひとことポスト、面談、電話・メール・FAX等、個別情報としての市民の声を受け止める体制が、どのようになっているのか伺います。また、令和2年度におけるパブリックコメントの応募の状況と課題について伺います。</p>	

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 新岡 知恵	ページ 2～2
大項目	1、市民による市民のためのまち	
小項目	質問の要旨	
<p>(2) 時代のニーズに沿った変革</p>	<p>市民や専門家の意見を市政に反映することをひとつの目的として、附属機関等を設置しています。市は、附属機関等の設置や委員の選任等にあたっての基本方針となる「恵庭市附属機関等の設置等に関する取扱要綱」を定めていますが、より実効性のある機関のあり方として、改善すべき点もあると考えます。以下について伺います。</p> <p>①会議の公正性及び実効性を確保するため、議案や資料の提示の仕方についての留意点と課題を伺います。</p> <p>②市政に対する市民参加の促進と理解を深めるためには、性別や年齢、職業など、様々な立場の市民が構成メンバーとして関わることが重要です。現状の課題を伺います。</p>	

# 一般質問通告書

令和3年恵庭市議会第1回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年2月15日

恵庭市議会議員 宮 利 徳

恵庭市議会議長 伊 藤 雅 暢 様

ページ 2～1

	一問一答 (有)・無)	質問所要時間 (60分)
大 項 目	財政・まちづくり行政	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
花の拠点運営事業について	<p>昨年各施設の供用を開始した花の拠点「はなふる」は、今年から本格的な運用が開始され、本市の観光や憩いの拠点として大いに寄与することが期待されます。</p> <p>今後、市内外から多くの来場者が予想されますが、どのように運営していくかによって各施設の来場者数や収支、市内の経済効果に大きな影響を及ぼすものと考えます。これからの厳しい財政状況を踏まえながら、持続的にはなふるを運営していくためには、はなふるを魅力的な施設にすることは勿論、はなふるを中心に市内全体を捉え、様々な施策を実施していくことが求められます。</p> <p>以上のことを鑑み、以下の質問を致します。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 現在「はなふる」各施設で計画されている行事やイベントについて</li><li>2. 新たに編入されたかわまちづくり区域の整備概要と活用方法について</li><li>3. シェアサイクル事業の概要について</li><li>4. センターハウス屋上の活用について</li></ol>	

※議会申合せ事項第14条 (抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 宮 利 徳	ページ 2～2
大 項 目	教 育 行 政	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
小中学校におけるICT機器の活用について	<p>文部科学省が掲げるGIGAスクール構想は、全ての子どもたちの教育の機会を保障し、一人一人の資質・能力を一層確実に育成できる教育の環境を目指したもので、1人1台端末は令和の学びの「スタンダード」であるとしています。</p> <p>本市においても昨年の第4回定例会において市内小中学生の2/3に当たる約3,800台のPC端末及び関連システム、ソフトウェアの取得を可決したところですが、新たな機器やシステムの導入に際して課題も多いと推察します。機器の整備と並行して、ソフト面の充実が図られなければ、整備した機器も十分に活用されないことも危惧されます。国や道からの指針や通知も重要ですが、それぞれの自治体で様々な実情の違いがある中においては、本市としてしっかりとした考え方を持って進めていくことが重要だと考えます。</p> <p>以上のことを鑑み以下の質問を致します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 1人1台端末導入のスケジュールについて</li> <li>2. 1人1台端末の機能及び使用するソフトウェアについて</li> <li>3. 1人1台端末の活用方法について</li> <li>4. 指導者用デジタル教科書の活用状況について</li> <li>5. 第3次恵庭市教育大綱におけるICT機器活用の位置付けについて</li> </ol>	

# 一般質問通告書

令和3年恵庭市議会第1回定例会において次の一般質問を行うので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年 2月15日

恵庭市議会議員 南出典彦

恵庭市議会議長 伊藤雅暢 様

ページ 2～1

	一問一答 (有・無)	質問所要時間 ( 40 分)
大項目	財政・まちづくり行政	
小項目	質問の要旨	
業務系企業誘致の推進について	<p>令和2年第4回定例会においては、コロナ後を見据えた職住一体の企業誘致・住宅団地整備の提案や、起業や地元中小企業振興策と連動した経済的なソフト支援の推進について要望させていただいたところです。</p> <p>その後の検討の経過など、以下の点についてお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 業務系企業・サテライトオフィス誘致可能性調査の結果について</li> <li>2 RBパーク内シェアオフィス「ネクステップ」の利用対象と、提供しているサービスやソフト事業の状況と課題について</li> </ol>	
恵庭市総合戦略について	<p>令和3年度から実施される、新しい街づくりに向けた庁内政策検討会（仮称）の概要についてお伺いします。</p>	

※議会申合せ事項第14条（抜粋）

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 南出典彦	ページ 2～2
大項目	教育行政	
小項目	質問の要旨	
通学路の安全対策について	<p>基線通（戸磯跨線橋）の整備が行われることにより、黄金南から和光小学校へ通う、4年～6年生の児童約200名が通学路の変更になり、仮歩道橋、押しボタン式横断歩道を通り、学校へ登下校することとなります。</p> <p>そこで、通学路の安全対策についてお伺いします。</p>	

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年恵庭市議会第 1 回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第 6 2 条第 2 項の規定により通告します。

令和 3 年 2 月 15 日

恵庭市議会議員 小 橋 薫

恵庭市議会議長 伊藤 雅暢 様

ページ 1～1

	一 問 一 答 (有・無)	質 問 所 要 時 間 ( 50 分)
大 項 目	一 般 行 政	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
民間賃貸住宅を活用した公営住宅事業の推進と今後の住宅政策について	<p>恵庭市住生活基本計画は平成 29 年度～令和 8 年度まで 10 年間を計画期間として策定しています。また、社会経済動向の変化等に対応して、中間年次に見直しを図るとあります。更には「第 5 期恵庭市総合計画」を上位計画とする住宅部門の基本計画であり、国・北海道の住生活基本計画と整合を図るとともに、恵庭市のまちづくり、福祉など各部門の関連計画と連携・整合を図る位置づけとなっています。そこで、以下の点をお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 近年の市内賃貸住宅の空き家数の推移について（住宅・土地統計調査）</li> <li>2. 「恵庭市住生活基本計画」に重点施策とされている、「民営借家施策：民間住宅有効活用・流動化の推進」と、「公営借家施策：計画的な市営住宅の整備」の事業達成状況について</li> <li>3. 「市営住宅柏陽・恵中央地建替基本計画」に示された、柏陽町に確保する借上げ市営住宅の検討状況。特に既存民間賃貸住宅を活用した、借上げ事業実施の可能性、居住者移転の方針について</li> </ol>	

※議会申合せ事項第 1 4 条（抜粋）

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



# 一般質問通告書

令和3年恵庭市議会第1回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年2月15日

恵庭市議会議員 前田 孝 雄

恵庭市議会議長 伊藤 雅 暢 様

		ページ (2-1)
	一問一答 (有)	所要時間 (60分)
大項目	地域コミュニティ (町内会活動) の促進について	
小項目	質 問 の 要 旨	
町内会連合会と本市の連携・活動の促進について	<p>恵庭市まちづくり基本条例の「協働」によるまちづくりを進める上で、本市と町内会は共存共栄の極めて重要な関係にあります。</p> <p>令和元年度の北海道町内会・自治会連合会組織基本調査報告書によりますと、少子高齢化が進む中、町内会への世帯加入率が札幌市を除く34市で前回調査の5年前と比べ4.7ポイント減少し60.4%であり、10年前から減少の一途をたどり、本市に於いても34市中27番目の60.0%と極めて憂慮すべき状況です。今後も人口の増加が期待される本市に於いて、加入率の低下は協働によるまちづくりに影響があるものと考えます。</p> <p>そこで、次の点についてお伺いします。</p> <p>① 改めまして、町内会の役割及び行政との関係について</p> <p>② 調査結果を踏まえ、年々低下傾向にある本市の町内会への世帯加入率についての認識と要因について</p> <p>③ 町内会の自助努力は勿論ですが、町内会への世帯加入率改善に向けた本市の支援について</p>	

※ 議会申し合わせ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



大項目	スポーツ振興について
小項目	質問の要旨
1 スポーツ課移管後のスポーツ振興の現状について	<p>「恵庭市スポーツ振興まちづくり条例」が平成26年11月に制定されました。また、平成28年4月にはスポーツ課が教育部から保健福祉部に移管され、3月末で5年が経過しますが、その成果について総括する必要があると考えます。改めましてスポーツ課を移管した目的とこれまでの5年間のスポーツ振興の成果と課題についてお伺いします。</p>
2 恵庭市運動・スポーツ推進計画の見直しについて	<p>昨年10月の第3回定例会代表質疑において、恵庭公園陸上グラウンドの整備について後期基本計画等への反映について要望致しましたが、その際「恵庭公園陸上グラウンドの練習環境の改善については、本年度行う「恵庭市運動・スポーツ推進計画」の見直しに合わせ、今後、学校施設や関連施設の利用が可能か否かの調査を行った上で、スポーツ振興まちづくり審議会や恵庭市体育協会などのスポーツ関係団体の意見を伺い、陸上グラウンドを含む体育施設の施設整備計画の策定について、取り組む」との答弁を頂きました。</p> <p>そこで、恵庭市運動・スポーツ推進計画の見直しに当たり、昨年4月以降の「恵庭公園陸上グラウンド」の検討状況についてお伺いします。</p> <p>① これまで5年間の運動・スポーツ推進計画の総合評価及び市民アンケート調査におけるスポーツ施設整備関連の状況について</p> <p>② 恵庭公園陸上グラウンドでの小・中学生の練習環境の改善に向けて、学校施設や関連施設の利用の可能性の調査結果について</p> <p>③ 昨年10月以降のスポーツ振興まちづくり審議会での検討状況について</p>

# 一 般 質 問 通 告 書

令和3年恵庭市議会第1回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年2月15日

恵庭市議会議員 長谷 文子

恵庭市議会議長 伊藤 雅暢 様

ページ 2～1

	一 問 一 答 (有)・無)	質 問 所 要 時 間 ( 50 分)
大 項 目	一 般 行 政	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
1.マイナンバーカードの普及・拡大について	<p>国や地方行政のIT化などを促進することを目的として、本年9月にデジタル庁が発足されることが閣議決定されました。これにより、これまで分散していた業務を集約し、効率の良い行政運営を目指すとしております。</p> <p>デジタル化の基盤整備の一策として、2016年1月からマイナンバーカードの普及に取り組み、2022年度末までに殆どの国民のカード取得を目指していると伺っております。マイナンバーカード制度は、行政サービスの迅速化や行政手続きの簡素化のために有効性が高いと考えております。</p> <p>そこで、次の2点について伺います。</p> <p>(1) 本市の取得状況について伺います。</p> <p>(2) これまでの課題と普及に向けた今後の取り組みについて伺います。</p>	
2.仮称「お悔やみ窓口」の新設について	<p>親族等の死去に伴い、遺族の方は各種の行政手続き(届)のために各窓口を回らなければならない現状があります。深い悲しみと限られた時間の中、慣れない庁舎内での手続きの負担軽減を図る配慮も市民サービスとして大切なことと考えております。</p> <p>このことについて、すでに「窓口の一元化」を図った自治体もあると伺っておりますが、本市での実現に期待して伺います。</p> <p>(1) 仮称「お悔やみ窓口」等の設置についてお考えを伺います。</p>	

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



大項目	一般行政
小項目	質問の要旨
3.コロナワクチン接種の準備について	<p>新型コロナウイルス感染症の発生から1年が経過し、未だ収束の兆しが見えず、医療をはじめ経済や社会の仕組みの変化など、私たちの生活に与える影響は計り知れません。</p> <p>コロナ対策の決め手として期待されているワクチン接種が、我が国でも開始される見通しとなり、接種の主体となる各自治体でも諸準備が進められております。本市でも「新型コロナウイルスワクチン接種対策室」を開設して対応しておりますが、このことについて伺います。</p> <p>(1) 接種に向けた、本市の基本的な方策について伺います。</p> <p>(2) 接種対象者に対する案内と、各人の接種希望の有無についてどのように確認するのか伺います。</p>
4.恵庭市における「SDGs」の推進について	<p>国際社会の共通目標である「持続可能な開発目標（SDGs）」は、2015年9月の国連サミットにおいて採択されたものと理解しております。</p> <p>このことを踏まえて、本市の「第5期恵庭市総合計画 後期基本計画」をはじめ各種計画の中に、「SDGs」の文字が多く見られるようになりました。</p> <p>そこで、次の2点について伺います。</p> <p>(1) 本市では、「SDGs」17の目標についてどのように捉え、各種計画の推進に生かしていくのか伺います。</p> <p>(2) 推進に向けては行政に限らず、民間との連携も不可欠と思いますが、現状と課題、さらに今後の取り組みについて伺います。</p>

# 一 般 質 問 通 告 書

令和3年恵庭市議会第1回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年2月15日

恵庭市議会議員 市川 慎二

恵庭市議会議長 伊藤 雅暢 様

ページ 2 ~ 1

	一問一答 (○有・無)	質問所要時間 ( 50 分)
大 項 目	第4期恵庭市農業振興計画について	
小 項 目	質 問 の 要 旨	
農業・農村をめぐる社会情勢について	<p>TPP11、日欧 EPA、日米貿易協定、そして今年1月には日英 EPA が発効し、1次産業は自由化の波へと大きくさらされております。このような中で、世界的な新型コロナウイルス感染拡大により、それぞれの通商協定で輸入関税が下がったものの農畜産物の輸入量は、EU、オーストラリアを含め大幅に減少したことから国内での農畜産物価格は、コロナ禍の影響を受けた牛肉以外は安定した状況で推移しております。しかしながら今後輸入関税が段階的に引き下げられ、コロナ禍が落ち着き需要が回復すれば、輸入が大幅に増加し輸入農畜産物との価格競争は避けられない状況となります。</p> <p>そこで、国は輸出の拡大や農業の競争力強化を進め、国内での生産を維持するとのことでもあります。</p> <p>これらを踏まえ、以下の点についてお伺いします。</p> <p>1,国際化の進展 (TPP・EPA 等) による影響と競争力の強化対策について</p>	

※議会申合せ事項第14条 (抜粋)

1. 理事者から十分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



